### 【あいだ】

1　Nのあいだ  
a　Nのあいだ＜＞  
①ステレオとのにテレビをいた。  
②をったら、ページのに1がはさまっていた。  
③までののどこかでをってべよう。  
つの・にはさまれたをす。をすは①のように「NとNのあいだ」をう。  
b　Nのあいだ＜＞  
①のはうまくいっていないようだ。  
②そのホテルはくてなので、たちでがある。  
③つののにはなにかがあるらしい。  
「のやことがらのので」というをす。そこでのや、そこでこるなどをべるのにいる。  
2　あいだ＜＞  
a …あいだ  
Nのあいだ  
A－いあいだ  
V－ている／V－る　あいだ  
①はのずっといねむりをしていた。  
②がってくるまでの、でをむことにした。  
③いでいるはいやなこともれてしまう。  
④がさいは、なかなかでのができなかった。  
⑤は、にいるはだったが、にっしたとたんにをこわしてしまった。  
⑥たちがおのをする、らはしてもしゃべらずにっていた。  
ある、がいているをす。にはそのするやしてこっているをすがく。ののは、をすのは「V－ている」「V－つづける」などのをすになる。  
がしている、はんだ。  
がしている、はんでいた。  
のことについてうは「V－ていた／A－かった　あいだ」のもいられる。  
はドイツにしていた、スウェーデンののとにしていたらしい。  
b …あいだに  
Nのあいだに  
Naなあいだに  
A－いあいだに  
V－ている／V－る　あいだに  
①のにどろぼうがった。  
②4から5までのにをください。  
③がみんなているにをることにした。  
④リサがにいるににしたかったのだが、ながらできなかった。  
⑤がてんぷらをげるに、はおひたしとのとまでってしまった。  
⑥あそこもがないにっておかないと、きっとすぐにされてだらけになるだろう。  
⑦がなにいろいろをいておこう。  
ある・がいているをす。にはそのにわれる、こるなどをすがく。ののはで、「…する」「…しはじめる」「…になる」など、をさないになる。  
のにずっとおしゃべりをしていた。  
のに3をした。  
のことをうは「…たあいだに」のもいられる。⑤のように、とろのがなるは、がにしてをうというになる。  
(2)

### 【あいまって】

⇾【とあいまって】

### 【あえて】

1　あえて  
①はあえてみなさんにのしをしたいといます。  
②もけてくれないかもしれないが、それでもあえてこのはにしたいとう。  
③をんであえておきしますが、のおのポイントはだったのでしょうか。  
④をうのをであえていたいのは、らにこのをせるのはリスクがきいということだ。  
⑤これができるのはあなたしかいないから、をかけることはわかっていても、あえておいしているのです。  
「う／する／おいする」などのをすや「やる／する」などのをって、「そうすることはののをったりやをったりするが、それでもはそうしたい、そうするべきだ」というをす。のをくべたりのえをちしたりするのにいられる。  
2　あえてV－ば  
①されるのをであえてえば、こんなはあってなしだ。   
②いにくいことなのですが、あえてわせていただければ、おのおさんはのにわられたがいいのではないかとうのですが。  
③このはあまりストーリーがないのだが、あえてすれば、のカップルがあちらこちらをしてり、くでがこるというものだ。  
④まだこのプロジェクトのはとしているのだが、あえてうとすれば、がんでいるにして、のによってそれをいめようというものだ。  
「う／おしする／する」などをすをって、・をのでしたいとき、また、ながつからない、そのきとしている。  
3　あえて…ない  
①そのやりにあえてはしないが、はっている。  
②がいだからといって、あえてへりくだるもない。  
③にされてまで、あえてとしようとはわない。  
④みんなにがられてまで、あえてのをしすこともないじゃないか。  
「するもない／することもない／しようとはわない」などのをけて、そういうことをするとのにされたりをったりするので、わざわざそういうなことをしようとはわない、あるいは、すべきでない、というをす。  
(3)

### 【あがる】がる

1　R－あがる＜＞  
①はちがってあたりをした。  
②はってくるなりをにかけがって、のにびんだ。  
③はライバルをしのけて、スターのにのしあがった。  
④のはひたいがはげがっている。  
⑤みにみんなでにこうというがちがった。  
⑥ツアーのしみがなすぎるので、れでできることにしたら、がにふくれがってはっている。  
⑦はボーイフレンドにプロポ－ズされてすっかりいがっている。  
⑧がリーダーになればみんなついてくるにまっているだって？いがるのもいいにしろ。  
のにいて、のへの・、のにいているをす。⑤～⑧は、のへのでのな。  
2　R－あがる＜な＞  
①いがらないので、もがってしまった。  
②はにピストルをきつけられてふるえがった。  
③ふだんほとんどらないをバカにしていたは、タバコをっているのをつかってでどなりつけられ、みがっていた。  
④そのは、たいしてもうまくないのにりのたちにおだてられて、はよりもがあるんだとのぼせがっている。  
のにいてのがなにまでむことをす。られたにしかいられない。  
3　R－あがる＜＞  
①パンがおいしそうにきあがった。  
②みんなのをりれて、とてものいくプランができあがった。  
③スパゲッティがゆであがったら、すばやくソースにからめます。  
④していたがりあがってきた。  
のにいてそのがされることをす。「む」「る」「る」など、ものがられることをすにくのが。の「できる」はである。  
(4)

### 【あくまで】

1　あくまで（も）＜＞  
①はあくまでもこのをくつもりだ。  
②はあくまでもなにけてしいをけるえです。  
③はあくまでもらぬぜぬでしすつもりらしい。  
④があくまでいやだといったので、のをさなければならなくなった。  
なをすがき、どんなにでも、いくらされても、ったことをやろうといういをす。かたい。  
2　あくまで（も）＜＞  
①がしげたことはあくまでもですので、そのおつもりで。  
②それはあくまでもにぎず、はなのではないか。   
③このはあくまでものまいで、ここにするつもりはない。  
④っておくが、とはあくまでもののでしかなく、それのなつきあいはいっさいしていないのだ。  
あることがらについて、のをく・するちをす。にされること、あるいはきのいている・・などを・するのにいられることがい。  
3　あくまで（も）＜い＞  
①はあくまでもくみり、はどこまでもくいていた。  
②どんなにれているでも、はあくまでもしかった。  
③あくまでいすかぎりのののに、っなをたのがっていた。  
にそういうであることをす。な。  
(5)

### 【あげく】

1　…あげく  
Nのあげく  
V－たあげく  
①さんざんんだあげく、にはでることにした。  
②えにえたあげく、このをることにめた。  
③は6もにってびほうけたあげくに、したくないといした。  
④それは、きでもないのをったり、にたりらしたりのぎをしたあげくのであった。  
⑤はをれないだのにまないだのとってとし、すったもんだのあげくにようやくした。  
ろにらかのをすをって、でべたがくいたにそのような・・になったというをす。そのがくことがにかなりのになったりだったりするようながい。⑤のように「あげくに」のもわれる。のでは④のように「あげくのN」となる。  
2　あげくのはてに（は）  
①はますますがくなり、あげくのてにはないにまでどなりらすようになった。  
②はにをねたあげくのてに、のところににた。  
いあるがき、それがにたときにそのとしてこることをべるのにいる。くないのがい。  
(6)

### 【あげる】げる

1　R－あげる＜＞  
①はきなをとちげた。  
②にのをりげられた。  
③がをかきげるをているのがきだ。  
④はあたりかまわずをはりげてきわめいた。  
⑤そのはがいげてきなをることにまった。  
のにいて、をのへさせるであることをする。④⑤のようににもいられる。  
2　R－あげる＜＞  
①なおさんがるので、はをぴかぴかにみがきげた。  
②は500のをにきげた。  
③クリスマスまでにとかセーターをみげてプレゼントしようとっていたのに。  
④はをロープできできないようにしばりげた。  
⑤みんなでかかってまとめげたデータがかにまれた。  
⑥このはやのなどをめてきてめたでにりげたものだ。  
⑦もかかってきげてきたが、たったのちでれてしまった。  
のにいて、そのをにまですることをす。「く」「む」のようなをすのはさせるになる。してやりとげるといういがまれることがい。  
3　R－てあげる  
⇾【てあげる】  
(7)

### 【あたかも】

あたかもN（であるか）の　ようだ  
あたかもN（であるか）の　ことし  
あたかもVかの　ようだ  
あたかもVかの　ことし  
①そのはあたかものようなだった。  
②はあたかもはかなくえるのごときものである。  
③は、あたかもがのであるかのようにるっていた。  
④はいつも、あたかものにそのがかびがってくるかのようなしで、をする。  
⑤そのは、あたかもファッションからそのままけしてきたかのようなのファッションでをって、パーティーにれた。  
⑥がおさまると、はあたかもできわれたかのごとく、ビルもももなくえきてしまっていた。  
あるをのにえてするのにいられ、それがにはうがたいへんよくているであることをす。くだけたしことばではほとんどわれず、やきことばでわれる。しことばでは「まるで」をう。「ごとし」はで、「ごとき」「ごとく」のようにする。  
(7)

### 【あっての】

NあってのN  
①あってのだ。がなければ、いくらカリキュラムがらしくてもがない。  
②をてないでください。あなたあってのなんですから。  
③おあってのなんだから、まずおさんのニーズにえなければならないだろう。  
「XあってのY」ので、「XがあるからYもりつ」というをす。「XがなければYはりたない」というみをもつ。Xにはをすがいられるのが。  
(8)

### 【あと1】

1　あと＜＞  
Nのあと  
V－る／V－た　あと  
①みんなのについてきてください。  
②がっていくをいかけた。  
③がったあとには、おのやきかんがらばっていた。  
④チューリップをいたあとにたこともないがえてきた。  
に、あるもののろというをす。④は「いたその」のだが、2bの＜＞のとすることもできる。の「…をあとにして」はで、「…をれる」の。  
は、ふるさとのをにして、へていった。  
2　あと＜＞  
a　…あと  
Nのあと  
V－たあと  
①のはいつもがちむ。  
②はの、とをすることになっている。  
③パーティーがわったあとのはとてもらかっていた。  
④はアルバイトをやめたあと、にすることもなくてぶらぶらしている。  
⑤はしいについてひとしきりをったあとは、けろっとしてもがないかのようにいていた。  
つのことがらがわったであることをし、ろにはそののやそのにこることがらがく。  
b　…あと（で／に）  
Nのあと　で／に  
V－たあと　で／に  
①さんにはおになったから、っしのでめておにうかがおう。  
②をたあとでトルコをべにきましょう。  
③とのをしてホテルもしてしまったあとで、そのがはだったことをいだした。  
④をませたあとに1ほどをした。  
⑤みんながってしまったあとには、いつもしいちにおそわれる。  
⑥しいをいたにも、やっぱりおかしいというはっていた。  
「そののちに」というをす。のれのでことがらをにいかけてべるのにいる。  
c　V－たあとから  
①をめったあとからしたいとってこられてもる。  
②のをしたあとから、しいはわせたいとにわれてがっかりした。  
「あることがらがすんでしまってから」というで、そののちにそれをくつがえすようなことがこることをべるのにいる。  
(8)

### 【あと2】

1　あと  
①はこのくらいあればですね。あと、みはこれでりますか。  
②でだいたいかったといますが、あと、かはありませんか。  
③A：メンバーはこれだけですね。  
B：あ、あと、もしかしたらさんもるかもしれないとっていました。  
やのにれ、ので、そのになことがらをいしてつけえるときにいる。  
2　あと＋  
①そのをづけるにはあと3でです。  
②あとそろえばチームがれる。  
③あと10メートルでゴールインというところで、そのはれてしまった。  
④あとしでわりますので、っていただけますか。  
のにのがわることをす。そのがわれば、あることがらがするためのがうということをすにいる。それをにえると、のようにりのをすことになる。  
まであと1だ。⇽ あと1でだ。  
ビールはもうあと2しかない。⇽ あと2でビールはなくなる。  
サラダがあとしっていますが、かべませんか。⇽ あとしでサラダもわりです。  
(9)

### 【あとから】

①あとからをわれてもるので、かいたいことがあるはのうちにしてください。  
②のがたのでんでいたら、あとからあれはまちがいだったというらせがきて、がっくりした。  
③ツアーにしたいというがあとからあとからてきて、するのにった。  
あることがしたりわったりしたのに、またそれにわること、それをくつがえすようなことがこることをうのにいる。  
(10)

### 【あとで】

①あとでまたします。  
②あとでにしませんか。  
③A：おかあさん、おのがとれちゃった。してよ。  
B：はいはい、あとでね。  
A：あとじゃなくて。  
B：しいんだから、ちょっとちなさい。  
よりのをす。③のように、すぐしたくないことについて、るのにいられることもある。  
(10)

### 【あとは…だけ】

①メンバーはほとんどそろって、あとはさんだけなのだが、なぜかのをぎてもれるがない。  
②はできあがったしもづいたし、あとはみんながるのをつばかりだ。  
③コンサートのプログラムもとどこおりなくみ、あとはのをすのみとなった。  
ろに「だけ／のみ／ばかり」をともなって、あることがらがするためのをす。ほとんどのはそろっていて、っているはわずかであることをすのにいる。  
(10)

### 【あまり】

しことばでめるときには「あんまり」となる。  
1　あまり／あんまり…ない  
あまりNaではない  
あまりA－くない  
あまりV－ない  
①はあまりおなかがすいていないので、ケーキはいりません。  
②はあまりがくないので、のにもてない。  
③このごろあんまりをていない。  
④けさはあまりごはんをべなかった。  
⑤はあんまりおがないので、CDをうのはにしよう。  
ろにのをって、がくないことをす。にくは、がくないことやがくないことをす。  
2　あまり／あんまり  
a　あまりに（も）  
あんまり（にも）  
①あまりにおかしくてがた。  
②ゆったりしたシャツはきだが、これはあまりにもきすぎる。  
③ここのカレーはあまりにまずくて、とてもべられたものではない。  
④そののしはあまりにもなだったので、すぐにOKするのはためらわれた。  
⑤があまりにのをうから、だんだんがってきてなぐってしまった。  
にくのがふつうだが⑤のようににくこともある。やのすがからえてしすぎることをす。・マイナスのちをすことがい。「…すぎる」がくこともい。また、ろに「…て／ので／から」をって、がすぎることからにこることがらや、そこからきされる・などをべることもい。  
b　あまりのN　に／で  
①あまりのきにもなかった。  
②にったが、あまりのでぐったりれてしまった。  
③あまりののさに、をえるもわかない。  
④あまりのしさに、とうとうはをこわしてするはめになってしまった。  
のをむにいて、「そのがすぎるために」というをす。にはそれがでにこるをべるがく。  
あまりのにがくなった。  
あまりののさにがくなった。  
c　あまりに（も）…と  
あんまり（にも）…と  
①あまりボリュームをげるとのがをいにるからをつけてね。  
②あまりにいとかえってだ。  
③きいバッグはだけど、あまりにもきいと、をたくさんれすぎてくなってちくのがいやになるから、なきさにしたがいいだろう。  
がすぎることをべる。にはそこからにこるをべるがく。  
d　…あまり（に）  
Nのあまり（に）  
V－るあまり（に）  
①はしみのあまり、のにいてしまった。  
②はきのあまりに、にっていたカップをとしてしまった。  
③しさのあまり、にをしなければならないのをすっかりれていた。  
④のことをするあまり、ついにしてはがられてしまう。  
⑤とかしようとるあまり、かえってミスをたくさんしてしまった。  
⑥はのことをうあまりにのことをにしてしまっている。  
やをすやにいて、そのがであることをし、ではそのためにこってしまったくないをべる。  
3　＋あまり  
①そののは100あまりだった。  
②そこから5キロあまりののりをくだけのはっていなかった。  
③から2あまりがって、ようやくがきめられた。  
そのよりもいくらかいことをす。なにはかない。きことば。  
ベーコンを235グラムあまりった。  
ベーコンを200グラムあまりった。  
4　…なんてあんまりだ  
⇾【あんまり】3  
(11)

### 【あらためる】める

R－あらためる  
①こののをけにきめてくださいませんか。  
②そのはのしたことをいめて、まともなについた。  
のにくが、くはられている。のもののをして、からしいものにえることをす。  
(12)

### 【あるいは】

きことばな。あらたまったしことばでもわれる。  
1　あるいは　  
a　N（か）あるいはN  
①あるいはのペンでしてください。  
②するには、かあるいはでけること。  
③このクラブのは、あるいはそのにり、することができます。  
④は、25、あるいは20で、をおちのにります。  
⑤は、あるいはナイフのようなものでされたらしい。  
「X（か）あるいはY」のでわれて、「XかYのどちらか」というをす。①②のように、「XでもYでもよいが、どちらかをびなさい」というをえるによくわれる。また、③④のようにをすにわれて、「XかYのどちらかにてはまればよい」というにう。④の、XでもYでも、XYのにてはまっていてもかまわない。⑤は、「XYつのがあって、どちらかわからない」というようなによくわれる。  
たに「XかY」「XまたはY」「XもしくはY」がある。のしことばでは「XかY」が、よくわれる。  
b　…か、あるいは  
①しみは、するかあるいはまでしてください。  
②A：へは、どうやってったらいいですかね。  
B：そうですね。でくか、あるいはでくか、でしょうね。  
③にするためには、についているか、あるいは25であることがである。  
④しようか、あるいはしようかとっている。  
⑤A：は、はらないだとっています。  
B：にらないか、あるいはらないふりをしているか、どちらかだな。  
⑥はでするのか、あるいはもかかるのか、まったくできない。  
「XかあるいはY」のでわれて、「XかYのどちらか」というをす。①②は、「XでもYでもよいが、どちらかをぶ」の。③は、「XかYのどちらかのにてはまれば、どちらでもよい」というで、XYにてはまっていてもかまわない。④～⑥は、「XYつのがあって、どちらかわからない」のである。  
2　あるいは…かもしれない  
①このぶんでは、はあるいはかもしれない。  
②のうことは、あるいはかもしれない。  
③これで、はだが、はあるいはだめかもしれない。  
④もうもにはっていない。でもきていれば、あるいはりたいとったかもしれないが、ったもほとんどいないは、になつかしいともわない。  
「あるいは…かもしれない」のでわれて、しのをす。「そのがある」という。たに「ひょっとすると」「もしかすると」がある。  
「あるいは…のだろう」「あるいは…とわれる」など、しのをすのとともにわれることもある。  
3　あるいは…あるいは  
①をしたたちは、あるいはし、あるいはし、それぞれのをみめる。  
②しかったも、あるいはしになり、あるいはからつにれて、ののすさまじさをっている。  
③のは、あるいはくがく、あるいはくがく、くく、にいた。  
のをべるのにいる。  
①②のように、「あるいは…し、あるいは…し」のでわれて、「あるものは…、あるものは…」というように、のもののそれぞれのやをべてべるにう。③は、「あるは…、あるは…」の。きことばにわれるかたいで、のしことばではわない。  
(13)

### 【あるまじき…だ】

NにあるまじきNだ  
①からをけるなどにあるまじきことだ。  
②をんでをするなどにあるまじきだ。  
③「はじゃない」などとは、にあるまじきである。  
やをすをけて「…にあってはならないものである」というをす。ろには「こと」「」「」「」などのがいられて、あるのが「Nに」でされたそのの・・にふさわしくないことをするにいる。きことばなかたい。  
(14)

### 【あれで】

1　あれで＜プラス＞  
①あのはいつもきついことばかりっていますが、あれでなかなかしいところもあるんですよ。  
②、はさいけど、あれでけっこうはあるのよね。  
③あのレストランって、くてまずそうにえるけど、あれでなかなかいけるんですよ。  
「なかなか」「けっこう」などのとにいて、かけとがっていてったよりできるというちをす。「あれで」のにできることがらをべる。のにてきたやものをほめるときにいる。  
2　あれで＜驚き＞  
①あのコート、あれで4ならいものだ。  
②え、あれでスキーめてなんですか。すごくうまいじゃないですか。  
③のの、あれでよくしたってえるよね。まるでのえさだよ。  
④あの、あれで（も）アカデミーしてるんですか。ちょっとひどすぎるといませんか。  
「あので…である／…というがある／…ができる」ことにするいきをす。①②のようになと③④のようにながある。  
(15)

### 【あれでも】

①あの、のをこうともしないで、あれでもなのですか。  
②あれでもはっているつもりらしいが、かえってじゃまだ。  
③ならあれでもしめるのだろうが、にはあんなバカげたゲームはとてもえられない。  
④、あれでもスキーめてなんですよ。それにしてはうまいでしょ。  
し、きのっているのやものごと「あれ」について、それがのからはずれている、のものではないというちをす。そこからにつながるもい。ろにやのをうこともい。  
(15)

### 【あんまり】

1　あんまり…ない  
①このごろはあんまりをていない。  
②はあんまりおがないのでCDをうのはにしよう。  
「あまり」をしたい。しことば。  
⇾【あまり】2  
2　あんまり  
①あんまりおかしくてがた。  
②あんまりいともえられなくなる。  
③がだとにされるが、あんまりだとかえってがられる。ほどほどにできるのがいいようだ。  
「あまり」をしたい。しことば。  
⇾【あまり】2a  
⇾【あまり】2c  
3　…なんてあんまりだ  
①ものことをえていてくれなかったなんて、あんまりだ。  
②A：はからだ。  
B：ええっ、、それはあんまりですよ。もうチャンスをいただけませんか。  
③A：あの、をやらせてもミスがいのよね。このはなをにきれるし。あのがめてくれれば、もっとでもスムーズにいくのに。  
B：そういういってあんまりじゃない。まだもいんだし、そのにはってるじゃない。  
④あるするなんて、あんまりとえばあんまりだが、にもそうされるだけのがあるのだ。  
「なんて」のに「って」「は」「とは」などがいられることがある。のをけて「それはひどい」といういのちをす。おもにしことばでいる。④は「あんまりといえばあんまりだ」で。  
(15)

### 【いい】

1　いい  
a　いい＜＞  
①そのセーターいいですね。よくってますよ。  
②A：、ギリシャだって。  
B：へえ、いいなあ。  
ほめたりうらやましがったりするにいる。「ね」や「なあ」をう。  
b　いい＜り＞  
①A：もうどうですか。  
B：いえ、もういいです。  
②A：ケーキがあるんだけどべない？  
B：いや、はいい。  
かをしされたときるのにいる。「けっこうです」とじ。  
c　いい＜をす＞  
①いいね、ったことはにもしゃべっちゃだめだよ。  
②いい、よくててね。ここをすとスイッチがれるから、それからコンセントをいてね。  
③いいか、よくけ。これからはがこのグループのリーダーだ。  
④このグラフをてください。いいですか。これは 2001 までののをしたものです。  
のイントネーションでされる。やいをするにのをし、それがけれられるかどうかをするのにいる。  
d　いいから／いいよ  
①A：があと3くいていればりれることもなかったのですが…。  
B：もうそのことはいいから。それよりからどうしたらいいかをえましょう。  
②A：あ、タクシー1ました。どうぞってさい。がいつるかもわかりませんし。  
B：いや、いいからどうぞにってください。そちらのがいんですから。  
③A：ねえ、そんなにってってなの？ったらどうするのよ。  
B：いいからまかせとけって。こっちのがなんだから。  
④A：あ、のはそのキーじゃなくてこっちだよ。  
B：いいから、っててよ。  
⑤A：がちゃんとをのにしまっておけば、とられたりはしなかったのよね。クレジットカードだってのところにれておくべきだった。ガイドブックにもそうしろっていてあったし…。がいのよ。  
B：もういいよ。したってまらない。  
のったことについて、「そんなことはわなくて／えなくていい」というをす。にそれそういうことをわせないきをつ。のちをくしたりめたりするなどう①②③、さらにのいがうるさいのでってほしいという④、いくらそういうことをってもどうしようもないという⑤などがある。「いいから」のをとると、「にしなくて／しなくていいからっていろ」というになり、のをやめさせるがよりくなる。  
2　…がいい  
①いことばかりえて、おなんか、そのうちにまるがいいよ。  
②いらはみんなにとりつかれてんでしまうがいい。  
いことがこるのをうちをす。・やいのとしていられる。めかしいい。  
3　…ていい  
⇾【ていい】  
4　…といい  
⇾【といい】  
(16)

### 【いう】う

は「おっしゃる」、は「す」となる。  
1　いう＜＞  
a　…という  
①みんなにはくとったが、やはりきたくない。  
②さんは「すぐにきます」といました。  
③さんはすぐにくといました。  
のったことをしてべるのにいる。のには②のようにったとおりのをすると①や③のようににするがある。にするときはをにする。をうは「なんといいましたか」または「どういいましたか」となる。やのをにするは「…ようにいう」となる。  
⇾【いう】1d  
b　…といっている  
①さんはまだめられないとっている。  
②みんな、それはめでたいことだとっている。  
③A：このについて、はどうっているのでしょうか。  
B：のがすむまでしいことはべられないとっています。  
④はきたくないとっているのに、めてもらえそうもない。  
あるのがでもであることをす。のをするがいが、ののはそれがきれてもらえないというがあるのがである。  
c　…といわれている  
①こののをめばるとわれている。  
②このはのだとわれている。  
③にのがいるとわれている。  
にしているやについてべるときにいる。  
d　V－る／V－ない　ようにいう  
①ここへるようにわれました。  
②さんにすぐをすようにってさい。  
③もっとかにするようにいましょう。  
やのをにするにいる。  
e　Nをいう  
①おじさんにおをいなさい。  
②にひどいことをってわれてしまった。  
「お」「」「ひどいこと」などをけて、をす。によってすることをす。  
f　Nを…という  
①はそのをだとった。  
②はのをいとってくれた。  
③あのはのことをだとった。  
やものについて、それにするやをべる。のをするにいる。  
2　…という＜＞  
①はへってのをしているという。  
②そのがった、そのはのえたという。  
③アイルランドにがいないのはセントパトリックがいったからだという。  
④こののはにってからってきたのだという。  
やいえをす。のになるのは「という」のだけで、「といった」「といわない」などとするとなるのになってしまう。ひらがなでくことがい。  
3　…という＜＞  
a　NをNという  
①あのはをといいます。  
②あののは、なんといいますか。  
③はとします。どうぞよろしく。  
④A：これはでなんといいますか。  
B：といいます。  
⑤A：すみませんが、おはなんとおっしゃいますか。  
B：といいます。  
「XをYという」や「XはYという」ので、Xのやびをすのにいる。「なんといいますか」の「なんと」はくだけたしことばでは「なんて」となることがある。で「う」といてもよい。③の「す」は「いう」の。⑤の「おっしゃる」は。  
b　N（のこと）をNという  
①A：のことをではなんといいますか。  
B：United Nations といいます。  
②では「さようなら」を「」といいます。  
あるをのでいかえるのにいる。「…のことを」のほかに「…とは」や「…って」がいられることもある。  
ってではなんといいますか。  
「…って」はしことばでいる。なるいかえでなくのをしたりをえたりするにはえない。  
とはからくといいます。  
とはからくのことです。  
4　…というN  
⇾【という2】  
5　…というか  
⇾【というか】  
6　…ということ  
⇾【ということ】  
7　…というと  
⇾【というと】  
8　…というのは  
⇾【というのは】  
9　…というものだ  
⇾【というものだ】  
10　…というより  
⇾【というより】  
11　…といったらありはしない  
⇾【といったらありはしない】  
⇾【といったらありゃしない】  
12　…といったらない  
⇾【といったらない】  
13　…にいわせれば  
⇾【にいわせれば】  
(18)

### 【いうまでもない】うまでもない

1　…はいうまでもない  
Nはいうまでもない  
N　であるのはいうまでもない  
Na　であるのはいうまでもない  
Na　なのはいうまでもない  
A／V　のはいうまでもない  
①になかったができなかったのはうまでもない。  
②がりなければできないのはうまでもないが、りていてもをかなければできない。  
③につけばはえるがはなくなるというのはうまでもないことだ。  
④にもにられのもばしているののはうまでもない。  
⑤A：、パリにだそうですよ。ならフランスもペきだしもうまいし、ですよね。  
B：ええ、それはもううまでもないですよね。  
からえてのこと、わかりきったこと、もがめていることであるとめるちをす。  
2　いうまでもないことだが  
①うまでもないことだが、ツアーでなをとってかがこっても、それはそののだ。  
②うまでもないことですが、このはみなさんのがあってめてするものです。  
③うまでもないことだけど、にいをてってはいけないんだよ。  
にわれて、「もうかっているはずのことなのでうはないが」というをす。かりきったことをするときのおきとしていられる。  
3　いうまでもなく  
①うまでもなく、たちをとりまくはどんどんされてきている。  
②などがうまでもなく、のなはこれまでのにはだったしいものをみしている。  
③はになりつつあるが、うまでもなくのはれており、はをじている。  
やのにいて、「もうかっているはずのことなのでうはないが」というをす。かりきったことをするときのきとしていられる。のは「うまでもないことだが」でいかえられる。  
(20)

### 【いか】

1　＋いか  
①なるべく4でグループをってください。  
②500グラムのパックは50きです。  
③3000 でかをうとしたら、どんなものがあるでしょうか。  
そのをめてそれよりのをす。  
2　Nいか  
①はです。  
②のならこのをることができる。  
③B4サイズのものでないとこのではコピーできない。  
やのあるにするものをすをけて、それをめてそれよりにぶものをす。  
3　Nいかだ  
①おまえはゴキブリだ。  
②そんなひどいちをするとは、あいつはだ。  
③まったくあいつのときたらだ。  
がすものよりもっているということをす。したりののしったりするときにいる。  
4　Nいか＋  
①わがでは、300がとなっていています。  
②キャプテン38、そろいました。  
③そのグループは、A12でされている。  
あるについてするときにいられ、あるののもとにされたまとまったグループであるということをす。Nがのは、ふつうでなくでうことがい。きことばやまったしことばとしていられる。  
5　いか  
①。  
②はのとおりです。  
やスピーチなどで、ここよりのというをす。おもにきことば。  
(21)

### 【いがい】

1　…いがい  
Nいがい  
V－る／V－た　いがい  
①のパーティーには、さんみんなくそうです。  
②これで／にもっといいはありませんか。  
③にってのんびりするにも、かいいがあったらしてください。  
④っぱらってんでにけがをしたは、はにわったこともなかった。  
「…をのぞいて」「そのほかに」というをす。  
2　…いがいに…ない  
Nいがいに…ない  
V－る／V－た　いがいに…ない  
①にこのをせられるはいない。  
②は、でしてえるに、のはない。  
③スーパーのにをったにははとももさなかった。  
「XいがいにYない」ので、「YであるのはXだけだ」というをす。…のほかに…ない。…しか…ない。  
(22)

### 【いかなる】

「いかなる」のにはずがる。かたいきことばにいられる。しことばでは「どんな」となることがい。  
1　いかなるN（＋）も  
①はいかなるにもけないほどいのちだった。  
②いかなるものりまりにはをさなかった。  
③このシステムは、いかなるにもできるようにられている。  
④いかなるのものではになってしまうほど、はすばらしかった。  
「Nのもっともなもの」の。Nをしてのことがらのかさをめるのにいる。  
2　いかなるNでも  
①というのは、いかなるでもそこにのがされているものだ。  
②いかなるであれ、のをれるのはされないことだ。  
③それがいかなるであれ、それによってにくのがかるのならやってみるべきではな  
④いかなるであっても、されたものはしてみるがあるだろう。  
「いかなるNでも／Nであれ／Nであっても」ので「Nであればどんなになもの、でないものでも」のをす。ののきで、それによってのをめる。  
3　いかなる…とも  
いかなるNであろうとも  
いかなるN＋＋V－ようとも  
①いかなるになろうとも、としていくだ。  
②なら、いかなるにおかれようともらのをんでくことができるであろう。  
③いかなることがらがきようとも、ににをするをにつけなければならない。  
④いかなるであろうとも、えられればをくしていっぱいやるのがたちのめだ。  
「どんななこと、なこと、でないことでも」という。  
(22)

### 【いかに】

きことばでいられる。しことばでは「どんなに」となることがい。  
1　いかに…か  
①このがいかにらしやすいかは、んでいるのからもうかがわれる。  
②このがいかにながいかが、ってみてめてできた。  
③あのがいかにつきあいにくいかおわかりいただけるだろうか。  
④するをでって、がいかにつらいいをしているか、しただけでがくなる。  
「いかに」のにや「V－やすい／V－にくい」などがき、「どれほど…であるか」というをす。がひじょうにはなはだしいというをむことがい。  
2　いかに…ても  
いかにN／Na　でも  
いかにA－くても  
いかにV－ても  
①いかにをこらしても、はのにはのもさない。  
②いかになコンピュータでも、しょせんはただのだ。  
③いかにがでも、をひきつけるがなければにはなれない。  
④いかにがよくてもがくてはこのはつとまらない。  
「どれほど…でも」というをし、そののをくする。  
3　いかに…といっても  
①いかにがだとっても、こんなをですることはだろう。  
②いかにがんだとっても、してずするとはらない。  
③いかにがをめているとっても、1をかけるもないということはないだろう。  
「…ということはとしてめるが、それでも」という。はとすることがらであり、をめたでをするのにいる。  
4　いかに…とはいえ  
①いかにがいとはいえ、こんなにがいいのならできるのではないか。  
②いかにのあるであるとはいえ、こんなになばかりではのにはしてはもらえないだろう。  
③いかにがかになってきたとはいえ、まだまだのにしていないもいのである。  
「いかに…といっても」とじだが、いくらかな。  
5　いかに…ようと（も）  
いかに＋Nであろうと（も）  
いかにNaであろうと（も）  
いかにA－かろうと（も）  
いかにV－ようと（も）  
①いかになであろうと、それをうことによってでるびがわれてしまうのだとしたら、うはない。  
②いかにであろうと、やってみればらかのはえてくるはずだ。  
③いかにスポーツでをえようと、のバランスがれていなければにはなれない。  
④いかににめようと、ゴルフをられてしまえばわりだ。  
⑤いかにみんなにほめられようと、しょせんのじゃないか。それにこんなつけるなんてじられないよ。  
⑥いかにがしかろうともしてをわない。  
「いかに…ても」とじだが、いくらかな。  
(22)

### 【いかにも】

1　いかにも…らしい／…そうだ  
a　いかにもNらしい  
①はいかにもらしいだ。  
②はいつもいかにもらしいをしている。  
③そのはいかにもらしく、どっしりとしためかしいりだった。  
「＋らしい」をい、「そのもののな・がよくれている、あるいはそのものにふさわしいである」というをす。「いかにも」によって「らしい」のがめられている。  
b　いかにも…そうだ  
いかにもNaそうだ  
いかにもA－そうだ  
①そのサンマはとれたてで、いかにもおいしそうだった。  
②そのはストーリーをくと、いかにもおもしろそうなのだが、がにらないのでにくがきない。  
③しいレンジはいろいろながついていかにもそうだ。  
④サッカーのにははいかにもきたくなさそうなをしていたが、しんでいたのはだった。  
「の＋そうだ」をい、「たところに…とえる」のをす。「いかにも」によって「そうだ」のがめられている。  
2　いかにも  
①A：、このがするかしないかは、ののがどうするかにかかっているわけですね。  
B：いかにもそのりです。ですから、がつかないとっているのですよ。  
②A：このはにらせたものでございますか。  
B：いかにも。のデザインではにるものはいないというれたにんだものだ。  
「そうだ」「そのとおりだ」の。にするのにいる。しことばだがめかしい。②はめかしいないで、やいはあまりわない。  
(25)

### 【いかん】

1　Nいかん  
①これがするかどうかはみんなのいかんだ。  
②をいめることは、のけいかんだ。  
③のは、のいかんにかかっている。  
「あることがらがするかどうかはその・による」というをす。…しだいだ。  
2　Nいかんで  
①のいかんでは1でをちられるもある。  
②あのいかんではとでもなる。  
③するかどうかはそののいかんでめさせていただきます。  
「その・によって」というをす。…しだいで。  
(25)

### 【いくら】

1　いくら  
a　いくら＜＞  
①このはいくらですか。  
②までいくらですか。  
③このはいくらぐらいかなあ。  
がであることをし、をくのにいる。  
b　いくら＜＞  
①いくらならしてもらってもいいとこちらからにした。  
②フリーマーケットにすは、それぞれいくらでるということをめてこのにをきんでください。  
③いくらってきてくれというでしないと、でまたまなければならなくなったりするから、をしてください。  
やがであることをし、はっきりそのがえないときやうのないときにいる。  
2　いくらでも  
①ビールならまだいくらでもあるから、してんでください。  
②これだけならいくらでもきなことができる。  
③あののわりならいくらでもいるから、やめられてもらない。  
④いくらでもいたいだけここにいてくれてかまわないよ。  
りがないをす。「めばんだだけ」という。  
3　いくらも…ない  
①もうワインはいくらもっていない。  
②バスがでるまではもういくらもない。  
③まではいていくらもかからなかった。  
④はいくらにもならないが、やることにがある。  
がとてもないというをす。  
4　いくら…ても  
a　いくらV－ても  
①いくらしてもうまくならない。  
②いくらべてもらない。  
③はいくらってももパーティーにをしてくれない。  
④がいくら「おいにはバラのをあげよう」とっても、もしてくれなかった。  
「どんなにたくさん／も／…しても」の。をするのにいる。  
b　いくら…といっても  
いくらNaだといっても  
いくらA－いといっても  
①いくらがいいとっても、がそんなにいのではするのはいやだ。  
②いくらいものがきだとっても、におまんじゅうを3つはべられない。  
③いくらここのべがまずいとっても、よりはましだろう。  
「…であるということはめるが、それでも」の。のをしてする。  
c　いくら…からといって（も）  
①いくらしいからとって、の3ににするなんてだ。  
②いくらにいいからとっても、そればかりべけていてはになってしまう。  
③いくらしいのをうからとっても、もいのをすぐにててしまうことはないんじゃないか。  
「いくらXからといって（も）Y」で、「XだからYというになるとっているのだろうが、それはおかしい」といういのちをす。にYにするをう。たとえば①「X：しい」だから「Y：ににする」のは「だ」。  
d　いくら…からといっても  
①いくらがないからとっても、10もピアノをやっていればなぐらいはできるだろう。  
②いくらだからとっても、それだけきれいにセーターがめればだ。  
③いくらががうまいからとっても、プロとはうんだからそういうこったものはれませんよ。  
4cとているが「XだからY」のYのがれない。「Xでも（Yというにはならず）Zだ」というで、Yにするをべる。たとえば①「X：ピアノのがない」でも「Y：ピアノがひけない」ことはなく「Z：なはできるはずだ」。  
e　いくらなんでも  
①そういういはいくらなんでもひどすぎるよ。  
②いくらなんでも、そのはおさんにはすぎないか。  
③このはいくらなんでもすぎてとてもべられない。  
な。「…すぎる」とにいられることがい。「いろいろなをにれてみてもやはりおかしい／ふつうではない／のをえている」というようなのちをす。  
5　いくらV－たところで  
①いくらがんばってみたところでにはじことだ。  
②いくらしてみたところで、もうみんなにはばれているんだからがないよ。  
③いくらいいドレスをったところで、どうせていくところがないんだからになるだけだ。  
④いくらしったところで、らはのをえるはないんだから、しうだけだ。  
ろに「じだ／がない／だ」などのがて、「どんなに…しても、そのはわらない」「そういうことをするのはだ」というをす。4aの「いくら…ても」とているが、こちらはそののがなのはすでにわかっているというあきらめのちをう。「だからやめたほうがいい」というアドバイスにいる。  
(26)

### 【いけない】

⇾【てはいけない】  
⇾【なくてはいけない】  
⇾【なければ】2

### 【いご】

1　Nいご  
①あの、そこをれるはほとんどいなくなった。  
②8はです。  
あるやをすをけてそのよりのをす。  
2　いご  
①はこのにしてはをきます。  
②このはなかったことにしてください。  
③よろしく。  
「から」、「これから」という。  
(28)

### 【いささか】

1　いささか  
①のはにべていささかすぎたようにう。  
②みんながなことばかりうので、いささかにきている。  
③このはにするにはいささかすぎるのではないか。  
「し」、「いくらか」という。「かなり」「」のをにいうにもわれる。  
2　いささかも…ない  
①のにははいささかもございません。  
②のらせにもはいささかもじなかった。  
③はにするにしてはいささかもしないので、みんなかられられている。  
「しも－ない」「まったく…ない」というをす。  
(28)

### 【いざしらず】

N　はいざしらず  
①はいざしらず、はを10もつだ。  
②はいざしらず、はとしてのをすわけにはいかない。  
③のならいざしらず、にもなってもできないとはいた。  
④ときだったらいざしらず、こんなにしいときににされてはたまらない。  
⑤ならいざしらず、にくとなると、もだ。  
を「は」「なら」「だったら」などでりてたものをけて「…についてはどうだかわからないが／はともかくとして」というをす。には「」「の」「なときしいとき」などのように、なことがらがべられ、のことがらがのことがらよりもやのでっていたり、なであるということをすのにいる。にはきや「だ」といったのがくことがい。①は、ないで、「とはちがって」という。  
(29)

### 【いじょう】

1　＋いじょう  
①が45キロならできる。  
②65のはがただになる。  
③みのににするを3んでレポートをきなさい。  
そのをめてそれよりいをす。  
2　いじょう　の／に  
a　…いじょうのN  
N／V　いじょうのN  
①ののをえられるのはいことではない。  
②そのはのをもたらした。  
③はみんながしているのきをきっとしてくれるだ。  
④これのことははおしできません。  
⑤ちんでいるにして、にはめのをかけるのことはもしてあげられない。  
⑥しくったアルバイトのは、されたのことをやろうとしないのでほとんどにたない。  
「やがすものごとよりのいものごと」というをす。そのことがであったのがそれになるという①～③や、そのことがなのでそれよりにはかないという④～⑥がある。  
b　…いじょうに  
N／V　いじょうに  
①あのはにおっちょこちょいだ。  
②のはにかった。  
③はタイのなのに、にのについてしい。  
④そのレストランはみんながうにサービスももしなかった。  
⑤はっていたにがやかでよくのくだった。  
⑥ほかのがするにやっているつもりなのに、ピアノがしないのはどういうわけだろう。  
やにして、「…よりもっと」「…もかなりのだが、それよりもさらに」というをす。  
3　これ／それ／あれ　いじょう  
a　これいじょう＋＋Nは…ない  
①これわかりやすいテキストは、のところない。  
②あれくだらないもめったにない。  
③あのにいはしてもいないだろう。  
おもに「これ／それ／あれ」にき、それによってしされているものがもがいというをす。「…だ」。  
b　これいじょう…ば  
①これかさがすとなことになる。  
②これがらなければ、のはするだろう。  
③それしてもおそらくのもあがらないとうよ。  
④あんなしいをこれけたら、きっとはをこわしてしまうだろう。  
⑤のがのにつまらないのなら、くだけのだ。  
⑥にいろいろしてをっても、もほめてくれなければつまらない。  
「これいじょう」のほかに「それいじょう」「あれいじょう」、または「ば」のかわりに「と／たら／なら／ても」もいる。「のよりもっといであったら／であっても」という。「でさえかなりいであるのに」というがまれることがい。  
c　これいじょうV－て  
①それってどうなるとうのだ。  
②、あんなにいのに、あれダイエットしてどうするんだろう。  
③あなた、これおをためて、いったいにおうってうのよ。  
おもに「これ／それ／あれ」にし、「のよりもっと…する」というをす。ろに「どうなるのか／どうするのか／をするのか／になるのか」などをって、「そんなことをしてもだ、しかたがない」というをすことがい。  
d　これいじょう…は＋  
①おいこれうのはやめましょうよ。  
②もうこれのようなしいにはえられない。  
③さすがさんだ。ほかのにはあれのはちょっとできないだろう。  
④もひどくなってきたし、もうこれへむのはだ。ここであきらめてしよう。  
⑤A：もっとくなりませんか。  
B：もうこれはしてくださいよ。これでももうほとんどうちのはもうけがないくらいなんですから。  
おもに「これ／それ／あれ」にし、ろに「できない／しい／えられない／やめよう」などのをすをって、のがので、それよりのにむことはできないというをす。  
4　Vいじょう（は）  
①にできるとってしまった、どんなもされない。  
②でばれてクラブのになる、みんなのをるようなことだけはしたくない。  
③をやめる、にらないできていけるをでにつけなければならない。  
④こういうことになってしまった、がをってめるしかはないだろう。  
⑤にがちゃんとつとまるかどうかわかりませんが、おきけしたはのはするつもりです。  
なんらかのやをうをすにいて、「それをする／したというでは」というをす。ろにはそれにうをし、をたなければならないという・・などのがく。  
5　いじょう  
a　いじょう（の）＋／N  
①、、、、の4はあとでのところになさい。  
②、、、、、、6つのがのとなります。  
③の、、できること、のあること、の、5をはっきりさせてをいてください。  
④をむやみにらないこと、のにをけること、トイレはきれいにうこと、のことをずってキャンプしてください。  
⑤はきれいか、はか、はをじさせるか、えたいことははっきりわってくるか、のようながスピーチののにおもにポイントとなる。  
いくつかのをべあげ、それらをとめるにいる。  
b　いじょう  
①がわり、ずにること。。  
②のをとしてします。きつ、つ、20。です。  
「これでうべきことはすべてだ」「わり」の。なやなどのでわれることがい。  
(29)

### 【いずれ1】

1　いずれ  
①とといずれのをぶのがいいか、でもめかねている。  
②「はい」「いいえ」「どちらでもない」のいずれかにXをつけてください。  
つ、またはそれのうちのひとつというをす「どちら」「どれ」のきことばない。  
2　いずれにしても  
①はのでれるとはっていたが、いずれにしてもることにはなっている。  
②がるもあるが、いずれにしてもにかっていることだけはかだ。  
③がめるのがいいのかどうかはわからないが、いずれにしてもこのままっておくわけにはいかない。  
④A：ここでついでにおごべましょうか。  
B：そうですね。いずれにしても、どこかでべておかなきゃならないんだし。  
やのにれて、「いろいろなはあるが、どれをったとしてもとにかく」というをす。「いずれにしても」のにがおかれ、そのことはだ、かだということをうのにいる。しことばでもきことばでもいられる。まったいでは「いずれにしろ」「いずれにせよ」となる。「にしても」にいかえられる。  
3　いずれにしろ  
①やりたいはいろいろあるが、いずれにしろこんなではするにはつけそうもない。  
②ちょっとがあったりするかもしれませんが、いずれにしろこのならがれるのでです。  
③もっといいがるまでってもいいけれど、いずれにしろいつかはパソコンをわなければならないのなら、このにってしまったらどうか。  
「いずれにしても」のまったい。  
4　いずれにせよ  
①はこのにはもうれませんが、いずれにせよもえていかなければならないとはっています。  
②にこのプロジェクトをせるかはだが、いずれにせよにはりてもらうことにめた。  
「いずれにしても」のまったい。  
5　いずれも  
①ここにございますは、いずれもでございます。  
②ののおはいずれもいものでした。  
「どちらも」「どれも」のまったない。  
(32)

### 【いずれ2】

①いずれまたいうちにおうかがいします。  
②はよくわからなくても、いずれになればわかるがくるだろう。  
③そのについては、いずれのからしいがあることになっています。  
④いずれこのあたりのもがんで、になってしまうだろう。  
⑤もいずれちになることはにえている。  
からののあるをす。それがいつかはわからないが、のからえると、そのことがこるがるはずだというときにう。きことばでかたい。  
(33)

### 【いぜん1】

①そのはいぜんされないままになっている。  
②ざたになっているにもわらず、ははもらないといっている。  
③ゴルフのは、としてされていない。  
あることがらのがいわらないをす。だ（に）。きことば。「として」は。  
(34)

### 【いぜん2】

1　いぜん  
①このホテルにまったことがある。  
②はのはまったくなく、やつれてしまっていた。  
③からあなたとはゆっくりおししたいとっていました。  
④はにもしておそうで、とても70とはえないほどだった。  
「よりかなり」の。「」よりまった。  
2　Nいぜん＜＞  
①はしていたはずの331にっしてしまったので、がつかない。  
②そのではのにももさながこっていた。  
③の20のにはののがくられる。  
④このまったは、それにももじでをしていたらしい。  
がすよりのをす。  
3　V－るいぜん  
①はするからにらしていた。  
②はになるはだったらしい。  
③をうに、っしをめなければ。  
④しいをめるに、までのものをもうしてみるもあるのではありませんか。  
「あるの」の。あるいのでのをんでしてこることがらのをべるにいる。  
はいつもるにをく。  
4　Nいぜん＜＞  
①そんなことはのだ。らないがおかしいのだ。  
②がきちんとできるかどうかは、のだ。いくらができてもをらないようなはおりだ。  
③のやはのでのだ。ではもっとほかのことをするべきだろう。  
④まずコンセントをしんでからをれるという、いのさえないようなにこのをせるわけにはいかない。  
をけて、それがすにまでっていないことをす。ならしているレベルにしていないというがまれる。なことがらにするにいられることがい。  
(34)

### 【いたって】

⇾【にいたる】3

### 【いたっては】

⇾【にいたる】4

### 【いたっても】

⇾【にいたる】5

### 【いたり】り

Nのいたり  
①このたびがののにしてをいただきましたことはにのいたりにじます。  
②このようなをいてくださいまして、のりです。  
③おのれやかなをおいできて、ごのりです。  
られたにいて、あることのきわみ、のというをす。かたいとしてわれ、「に…である」のとなる。また、のように、「ものごとのきつく」のでいられることもある。  
があなたにずいぶんなことをったようですが、げのいたり（＝さのとしてのあやまち）とって、ゆるしてやってください。  
(35)

### 【いたる】

⇾【にいたる】

### 【いちがいに…ない】に…ない

①がだといちがいにはえない。  
②のをにみんなにしつけることはできない。  
③はどんどんけれればいいとはにできない。  
④はまちがっているとにすることもできないのではないだろうか。  
⑤のにもはあるのだから、そんなことはやってもだとにめつけることはできないだろう。  
ろに「できない」「えない」などをするをって、「に／ほかのことをあまりしないで／ので…することはできない」のをす。の、をえるがあることをする。  
(36)

### 【いちど】

1　いちど　Vと／V－たら  
①タイはべるとみつきになる。  
②あのはいんだらなかなかにられないらしい。  
③あののはみめるとついついまでにんでしまう。  
④いいワインのをってしまうと、もうはめなくなる。  
「あることをする／あるになると、もうそののにはれない」というをす。  
2　いちど　V－ば／V－たら  
①こんなところはればたくさんだ。  
②こういうをしておけばもうだ。があってもえられる。  
③やりがわかれば、はがきく。  
「あることをすれば／あることがわかれば、それでだ／たようなことがこってもとかなる」というをす。「やるはない」というみがある。③のようににくをべるは「いちどVと」でいかえらえれる。  
(36)

### 【いつか】

1　いつか  
①をんでいるにいつかりんでしまったようだ。  
②いつかはやみ、のからがしていた。  
③はいつかもまばらになり、のアナウンスがれていた。  
「がつかないうちに」「らないに」の。きことばでいられることがい。しことばでは「いつのまにか」をよくいる。ないに「いつしか」がある。  
2　いつかV－た  
①いつかたのにもこんながあった。  
②とはいつかどこかであったことがあるようながする。  
③このはにいつかったことがあったね。  
のをすのでいて、はっきりいつとはできないのあるをす。  
3　いつか（は）  
①あいつもいつかはきっとのいにづくだろう。  
②がんばっていれば、いつかはだれかがこのをめてくれるはずだ。  
③いつかでいいからをしてみたい。  
④あのへいつかはこうといながら、くがない。  
のをすのでいて、はっきりといつとはできないのあるをす。「…する」のに、「…するはずだ／するだろう／したい／しよう」などのがにる。また「きっと／かならず」などのをうこともい。  
4　いつかのN  
①いつかのセールスマンがまたた。  
②はいつかののがいまだにあってしんでいるそうだ。  
③いつかのはどうなりましたか。ほら、さんにをんでみるってっていたでしょ。  
④いつかのあのにもういたいなあ。  
はっきりといつとはできないのあるをす。そのにかがこったことがにされるが、にがこったかはによってまる。えば「いつかのセールスマン」は「いつかた／をした／をかけてくれた」など、ながある。  
(36)

### 【いっこうに】

いっこうにV－ない  
①30ったが、はいっこうにれない。  
②をんでいるが、はいっこうにがるがない。  
③しているのに、いっこうににならないのはどういうわけだろう。  
④もをしているのに、はいっこうにをよこさない。  
「…ない」というで、のをする。あることがこるのをしてなにかをしけているにもかかわらず、それがこりそうにないというでいられ、それにするちやなどのちがう。かたい。  
(37)

### 【いっさい】

いっさいない  
いっさいV－ない  
①のはいっさいない。  
②そのようなはいっさいございません。  
③なにかがこっても、こちらはいっさいをちませんので、そのください。  
④しいことについてのはいっさいなされなかった。  
⑤はにはいっさいをつけず、おばかりんでいた。  
「つも／しも…ない」というで、のをする。「まったく…ない」「…ない」。きことば。  
(38)

### 【いつしか】

①いつしかあたりはくなり、もまばらになっていた。  
②もいつしかにまり、がまっていた。  
③いつしかもんで、にはがかかっていた。  
④まいたがいつしかをし、にはつぼみをつけているものもあった。  
「いつか」をめてったもので、「いつのまにか」「がつかないうちに」のをす。きことばでのなどにいられる。  
⇾【いつか】1  
(38)

### 【いっそ】

1　いっそ  
①こんなにつらいいをするくらいなら、いっそしてしまいたい。  
②にされるくらいなら、いっそんでしまったがましだ。  
③のはストレスがたまるばかりだし、いっそいってしてしまおうか。  
④そんなにみがくてっているのなら、いっそのことっしたらどう。  
⑤ステレオはにしてもがかさむし、もうこうなったら、いっそのことしいのにいかえたがいいかもしれない。  
に、（…よう）、（…たい）、（…べきだ）、（…たらどうか）などのをいて、のあるで、「それをするためにはいってきくをはかることがだ」というちをす。⑤の「いっそのこと」は。しことばだが、めかしい。  
2　よりいっそ（のこと）  
N／V　よりいっそ（のこと）  
①よりいっそをえてみたらどうですか。  
②にわれるのをっているより、いっそのことからってみたらいいんじゃないでしょうか。  
③このステレオはもういし、3もしてすよりいっそいかえたがいいかもしれない。  
④をあれこれいむより、いっそのことにしてしまったががになりますよ。  
「XよりもいっそY」というで、あるにしたで、「XはやめていってYにする」というちをす。には（…よう）、（…たい）、（…べきだ）、（…たらどうか）などのがいられる。  
(38)

### 【いったい】

いったい＋  
①いったいはきているのだろうか。  
②でもないのに、こののさはいったいなのだ。  
③いったいがこったのか、さっぱりがつかない。  
④いったいあいつはごろどこでをしているのだろう。  
のでいられ、わからないというちをくす。「いったい」はよりい。  
(39)

### 【いったらありはしない】

⇾【といったらありはしない】

### 【いったらない】

⇾【といったらない】

### 【いったん…と】

①はおしゃべりなで、いったんしすとまらない。  
②いったんテレビゲームをめると2ぐらいはすぐにってしまう。  
③いったんこのまですれば、はもうだ。  
④このおはいったんふたをけるとすぐにってしまうので、くべなければならない。  
⑤いったんこんなゆとりのあるにれてしまったら、もうのようなしいにはれない。  
「と」のかわりに「たら／ば」もいる。あるにしたりあることがまったりすると、もうのにはらないという。  
(39)

### 【いっぽう】

1　いっぽう  
a　V－る＋いっぽう（で）  
①のをこなすで、のめんどうもなければならない。  
②はにするとう、こちらがかんでもしいからとってってくる。  
③はおにっているとうで、ずいぶんいもしているらしい。  
「あることをうのとして」というで、ろには、それとはのこともっているというがく。  
b　いっぽうでは…たほうでは  
①このは、ではとのいをけていながら、ではひどいだとわれている。  
②は、ではのはぶべきことだとい、でははくしてしたがいいとう。  
③は、ではボランティアはだとっているが、ではかとをつけてするのをけている。  
④にするは、ではまっているものの、ではしきったにするめのムードがまんしている。  
するつのことがらをべあげてべるのにいる。「いっぽうでは…が／のに／ながら／ものの」のようなのがくことがい。  
c　いっぽう  
①はみんながったあともしていた。はし、びっていた。  
②ではをまないがえている。アメリカでは、しなくてもはほしいというがえている。  
やのにいて、のでべられたことがらとすることがらがにくことをす。「そので」となることもある。  
のがりはをるとだが、そのでできるもないわけではない。  
2　V－るいっぽうだ  
①はくなるだ。  
②のはするだった。  
③はしくなるで、このままだといつかはれてしまいそうだ。  
④、はがりするだ。  
があるのへとどんどんんでいって、まらないことをす。くないことがい。  
(40)

### 【いない】

＋いない  
①10なられます。  
②おやつは500でいなさい。  
③10にってくるので、っていてください。  
④ここから2キロでどこかくていアパートはありませんか。  
「そのをめてそのの」「そのがでそれをえない」の。  
(41)

### 【いまごろ】ごろ

1　いまころになって  
①していたが、ごろになってやっといた。  
②ごろになってチケットをしようとってももういよ。  
「」のだが、そのことがらのやそのをうのがすぎるというでいる。  
2　いまごろ  
V－ても／V－たところで  
①ごろさんにしても、もううちをているのではないだろうか。  
②ねえ、ごろてもいよ。もうはすんでしまったよ。  
③ごろがんばってみたところで、もうはわらないだろう。  
④ごろってみたところで、もうべもっていないだろうし、くのはよそう。  
「いまごろになって」とじで、そのをってもすぎる、だというをす。  
(41)

### 【いまさら】さら

1　いまさら  
①もうそのはみなのに、さらどうしようというのですか。  
②さらがいたいのだ。  
③さらってももういよ。  
④してをさらというじだが、はからにうことにした。  
「になって」の。もうわったりしたりしてしまっていることについて、わったをまたちすときにいる。がそれをにしたりししたりしたときに、するのにいられることもい。④の「をさら」は「そのことをするはもうわってしまった」というちをす。  
2　いまさらV－ても  
いまさらV－たところで  
①さらをわれてもどうしようもない。  
②さらしても、にはとうていにわない。  
③さらいやだとったところで、しなくてすむわけではない。  
④さらしてみたところで、もうみんなっているんだから、このできちんとしたらどうだ。  
「…してももうい」という。になって。のとして「いまさら…ても…ない」となることがい。  
3　いまさらながら  
①さらながらのさにはする。  
②がくなって1たつが、さらながらもっときしてくれたらよかったのにとにう。  
③はにになってしてくださったんだなあと、さらながらありがたくう。  
④あいつはにいつもへまばかりしていてどうしようもないだったが、のでさらながらあいつのさにあきれている。  
ろに「ありがたい」「だ」など、をすをって、からあるをいていたが、あることがこったことでまためてそのをいているというをす。  
4　いまさらのように  
①そういえばはここでよくとごっこをしたなあと、さらのようになつかしくった。  
②のをると、のがさらのことのようにいされる。  
③はおもですればよかったのにと、さらのようにう。  
ろに「う」「なつかしむ」「う」などのをって、のこと、もうわったこと、れてしまったことなどについてのがまためてよみがえるというをす。  
②のように「さらのことのように」ともいう。  
(41)

### 【いまだ】だ

1　いまだに  
①あのいまだにでんでるんだって。  
②そのはもめっきりってしまったが、いまだにがんばってをけている。  
③はいまだにのジャズにをおいて、をけているそうだ。  
④がくなって7もたつというのに、いまだにのがかく。  
ろにをって、ふつうならもうそうではないになっているはずなのに、いまでもそのがいていることをす。きことば。でも。まだ。  
2　いまだ（に）V－ない  
①ののはだにつかめていない。  
②しんでから1たつのに、だにがない。  
③のしはもうまでまっているのに、についてはだのもされていない。  
④ならもうとっくにしているはずなのですが、はだにされたままで、のめどもっていません。  
ろにをって、ならあることがこっているはずなのに、にはまだこっていないというをす。とのずれをし「まだ」よりもなちをくす。きことば。  
(42)

### 【いまでこそ】でこそ

いまでこそ…N／…Na　だが  
いまでこそし…A／…Vが  
①はでこそにらしているが、はがえなかった。  
②でこそこのにをくしているが、はやめようとったかしれない。  
③いまでこそもしくないが、おさんがのは、などのまただった。  
④でこそもをすることもたりになっているが、つい10ほどまでは、にでくのがやっとというじだった。  
「はそのことがらはのこととしてめられているが」というで、「はそんなことはまったくなく、のだった」ということをすがく。  
(43)

### 【いまに】に

①あんなにいていたら、あいつはにでれるだろう。  
②さんもにすばらしいをいてくれるとじています。  
③ていてごらんなさい。にここのもされてもとれなくなりますよ。  
④いたずらばかりしていると、にひどいにうぞ。  
⑤にていろ。きっとになってみせる。  
「そのうちに」の。いあることがこるというををってうときにいる。のことをうは、ましや、になる。⑤はで、かにしてののちをす。  
(43)

### 【いまにも】にも

いまにもV－そうだ  
①にもがりそうだ。  
②はにもきしそうなをしていた。  
③「けてくれ」とはにもにそうなをした。  
④はますますしくなり、さなはにもみそうににもまれていた。  
あることがすぐにしそうにえるをう。かなりしたでいる。  
(44)

### 【いまや】や

①はやしもされもせぬスターだ。  
②やはよりである。  
③5はこのワープロもだったが、やこんなのはのだ。  
④はとえばハワイだったが、やトルコやエジプトもしくない。  
「では」の。として、はもうそういうい・ことがらはわってしまい、まったくうしいになっているのだということをうのにいる。  
(44)

### 【いらい】

1　いらい  
a　Nいらい  
①あれはをせない。  
②ずっときで、くたくたにれきっている。  
③は、のになってしまった。  
あるやをすをけて、そのからずっとにるまでというをす。  
b　V－ていらい  
①みにでんで、どうものがい。  
②インドからってきて、はまるでがわったようだ。  
③スポーツクラブにうようになって、のにりがてきた。  
④このにっして、のようにいたずらがかかる。  
にあるがこってから、ずっとにるまでというをす。いについてはいられない。  
はうちにってきて、にじもったきりだ。  
はイギリスからってきて、しくてまでってこない。  
c　V－ていらいはじめて  
①っしてきて、めてのとをわした。  
②にって、めてをした。  
③このになってめてので、が6もた。  
のあるからずっとがたってめてというをす。  
2　Nは、…いらいだ  
Nは、Nいらいだ  
Nは、V－ていらいだ  
①おいするのは、の9ですね。  
②はおととしトルコにってだ。  
③のをいたのはのことだから、もうぶりになるだろうか。  
④にるのは、7にのにたなので、はかなりがっていた。  
のやのをすことばをけて、そのからずっとがたってしりであることをす。  
(44)

### 【いわば】

いわばNのような  
いわばVような  
①のはりのでいわばドイツのおのようなりだった。  
②くのにわれているは、いわばみきをするだ。  
③そんなにをすなんて、いわばおをどぶにてるようなものだ。  
④このは、いわばのとでもいったようなだ。  
⑤コンピュータ・ネットワークは、いわばのようににりらされているとってもいいだろう。  
「ってみれば」「たとえてうならば」の。あることをわかりやすくするために、にするのにいる。にイメージしやすいよくられたものやことがらをすやがいられる。きことば。②は「ような」がされている。⑤はにくで「ように」がいられている。  
(45)

### 【いわゆる】

いわゆるN  
①これがいわゆるエスニックというものですか。  
②はいわゆるのOLで、につきたいなどとはえたこともなかった。  
③も、いわゆるワールドミユージッタのブームにって、にれるようになったのだ。  
④A：うちの、またアメリカのとになったんです。これで8ですよ。  
B：ああ、いわゆる「の」というやつですね。そういうのがだとっているが、まだたくさんいるんですねえ。  
「に…とわれている」という。あることをわかりやすくするために、にわれているをすのにいる。また④のように、そのい・がしにはましくないということをすもある。  
(45)

### 【うえ】

1　Nのうえで（は）  
①のではもうだというのに、まだまだいがいている。  
②データのでははしているが、りのにいてももそんなはらないとう。  
③そのはのではくてすぐけそうにえるが、はがたくさんあってかなりきにくいなのだ。  
④りはのでしかできなかったが、すぐにそのマンションをりることにめた。  
データやなどきせるものをすをけて、「そのによると」というをす。  
2　V－るうえで  
①パソコンをうでしなければならないことはですか。  
②このプロジェクトをめていくでとなるのが、ののだ。  
③がをぶでのなポイントとして、「」ということがわれていた。  
④をにホームステイさせるで、おそらくまでにもしなかったがいろいろてくるものとわれますので、そのためのをけました。  
「かをする／ので」という。そのやにおける・などについてべるのにいる。  
3　V－たうえで  
①では、のとしたで、めてごさせていただきます。  
②ごにおしなさったで、ゆっくりえていただいてけっこうです。  
③をしてやるとったのは、おがちゃんとについてまともなにったでのことだ。かないでんでばかりいるやつにをすわけにはいかない。  
「がすをまずって」というをし、ろには「そのにづいてのをとる」というのがく。  
4　V－る／V－たうえは  
①やるとってしまったうえは、がなんでもやらなければならない。  
②をしたは、のことがあってもでりえていけるだけのさをってほしい。  
③みんなにされてするは、どんなことがあってもしなければならない。  
④のをしのけてレギュラーメンバーになるは、ずしてチームにしてみせる。  
らかの・をうをすことばをけて、「そのをう／ったのだから」というをす。ろには、「それにづいてそれにしたをしなければならない」というのがく。「…からには」「…は」。まった。  
5　…うえ（に）  
Nであるうえに  
Naなうえに  
A／V　うえに  
①はであるにのもきくて、はなをしている。  
②は、にした、つきあっていたにもふられて、とてもちんでいた。  
③そのはもしたにメダルももらって、でもじられないというをしていた。  
④はをっているにもい。のもくとしてはしのないだ。  
⑤そのはがいいにもこれまでにないなもので、たちののとなっている。  
⑥はであり、そのうえのもきくて、はなをしている。  
⑦このあたりはなうえに、にもくとしてはしない。  
ある・があり、さらにそれの・がなることをす。にくは「Nである／だった／であった」のになる。⑥の「そのうえ」はやのにいられる。  
(46)

### 【うち】

1　うち＜＞  
a　Nのうち  
①こののうちでどれがにりましたか。  
②つのうちからきなものをびなさい。  
③バッハとモーツァルトとベートーベンのうちで、があるのはやはりモーツァルトだそうだ。  
④ったCDのうち、2はインドネシアのポップスで、3はカリブのだ。  
をするのにいる。①～③のように、そののからかをぶことをすには「Nのなか」にいかえられる。また、③のように、のをべて「N1とN2と…のうち」とうもある。  
b　…うちにはいらない  
Nのうちにはいらない  
A－いうちにはいらない  
Vうちにはいらない  
①のきりにまでくだけでは、するうちにらない。  
②5やそこらのをしたって、それではやったうちにらない。  
③ラーメンをるのがだなんて、そんなののうちにらないよ。  
④はきびしいだとだが、をれたをにたせるぐらいなら、にきびしいうちにはらないとう。  
「そのにはらない、そのグループのにるとみなすにはだ」というをす。  
2　うち＜時間＞  
a　…うちに  
Nのうちに  
Naなうちに  
A－いうちに  
①のうちにをすませよう。  
②のすずしいうちにジョギングにった。  
③ここのうちにはとかします。  
④ひまわりはのうちにかなりきくなっていた。  
⑤がなうちに、ににでもこうとう。  
⑥がるまでまだしがあるから、のうちにをっておいたらどう？  
あるくことをすとにいられて、「そのがくに」「そのに」というをす。⑥の「」はなではなく、「のにらかのがこるまでの」というのさをったをしている。  
b　V－ている／V－る　うちに  
①はしているうちにがっになった。  
②をいているうちに、ふとがこっちにるとっていたことをいだした。  
③みむうちにににのめりんでった。  
「…しているに」というをす。ろには、のやをすがく。「V－ている」ののがくいられるが、「V－るうちに」がわれることもある。  
c　V－ないうちに  
①らないうちにはっしていた。  
②あれから10もしないうちにまたいたずらがかかってきた。  
③くならないうちにいにってこよう。  
④おさんがってこないうちにいでプレゼントをした。  
｢…しないがいているに」というをす。③④のようにそのがいずれすることがわかっているは、「V－るに」といかえられる。  
d　V－るかV－ないうちに  
①にをつけるかつけないうちに、ポケットベルでびされた。  
②まだがさめるかさめないうちに、がえにきた。  
③そのののをむかまないうちに、もうがいてあるのかだいたいかってしまった。  
じをりしていて、「なにかをしめてまだほとんどがたっていないに」というをす。  
e　…うちは  
Nのうちは  
Naなうちは  
A－いうちは  
V－る／V－ている　うちは  
V－ない　うちは  
①るいうちはこのあたりはにぎやかだが、になるとりもなくなり、でくのはない。  
②がえないうちは、とかしいもできるだろう。  
③がのうちはもきがいがあったが、してからてってしまってからはがむなしい。  
④はいているうちはしかったが、したとたんにけんでしまった。  
⑤がなうちはのありがたさにづかないが、になってはじめてそれがかる。「あるがわらないでまだいている」というをす。それがわってからのとするにいることがい。  
f　…うちが  
Nのうちが  
Naなうちが  
A－いうちが  
V－る／V－ている　うちが  
V－ていない　うちが  
①いですねとってもらえるうちがだ。  
②はがていないうちがだ。  
③どんなにがくつらいでも、きているうちがせなのであって、んでしまったらももない。  
④いくらがしても、やっぱりはがなうちがしい。  
⑤、いうちがだ。  
に「だ／だ／いい／せだ」などのをって、「あるがいていてわらないがよい、だ、だ」というをす。  
g　そのうち  
⇾【そのうち】  
(47)

### 【うる】

R－うる  
①がするなんてありえない。  
②それはになしえたのだったにいない。  
③そののすばらしさは、とてもでしうるものではない。  
④かにがえればそういうもこりるだろう。  
⑤のはもがしなかったことだけに、そのショックはきかった。  
⑥のぶりにはのをじない。  
のにく。は「うる／える」どちらのもあるが、マスは「えます」は「えない」タは「えた」のみ。「そのをうことができる、そのことがらがするがある」というをす。は、「そのをうことはできない、そのことがらがするはない」の。「ける」「める」などのをす「V－れる」のはなをすしかいられないが、「うる」のは①④のように、のないものもいられる。をす「V-れる」とはって、をすにはえない。  
はがしうる。  
はがせる。  
にはきことばだが、「ありえない」はにもいられる。  
(50)

### 【える】

①21にはがですることもありえるかもしれない。  
②のではとてもなしえないことでした。  
⇾【うる】  
(50)

### 【お…いたす】

おR－いたす  
ごNいたす  
①おをおちいたしましょうか。  
②おをおびいたしますので、それまでここでおちください。  
③のちほどこちらからめてごいたします。  
④それではレセプションのへごいたします。  
⑤のにつきましては、ののくまでごいたしたいとじます。  
のやをすのをいる。③④⑤のようにのとともにうは「ごNいたす」のがい。「お…する」のよりへりくだったない。おもにマスでいられる。  
⇾【お…する】  
(51)

### 【お…いただく】

おR－いただく  
ごNいただく  
①はいところをわざわざおまりいただきましてありがとうございます。  
②ここにおとごをおきいただいて、あちらのへおしください。  
③おしいのにごいただき、まことにしております。  
④ごにごいただいたのを、これからはのでしていきたいといます。  
⑤≪≫にはぜひごいただきたく、おらせしげます。  
のやをすをいる。「ていただく」とじだが、よりでまったい。③④⑤の「する」「する」「する」のように、をすのは、「ごNいただく」のがいが、「する」については「おいただく」をいる。  
(51)

### 【お…ください】

⇾【お…くださる】

### 【お…くださる】

おR－くださる  
ごNくださる  
①おしくださるは、のです。  
②ごくださるは、のです。  
③おしいのにおいでくださって、にありがとうございます。  
④したではございませんが、どうぞおしがりください。  
のやをすをいる。「てくださる」とじだが、よりていねいでまったい。②のようにをすとともにうは「ごNくださる」のがいが「する」のは「おくださる」をいる。④のように、「おR－ください」ので、ていねいににものをめることができる。  
(51)

### 【お…する】

おR－する  
ごNする  
①、おをおちします。  
②をおまででおりした。  
③ごのをおけしました。  
④おへごしましょう。  
⑤あとでこちらからごします。  
のやをすをいる。で「がのためにあるをする」という。④⑤のようにとともにうは「ごNする」のがいが、「する」のは「おする」をいる。①のように「おR－します」ので、がのためにかすることをしることができる。「お…いたす」はさらにない。  
(52)

### 【お…です】

おR－だ  
ごNだ  
①はにをおちだそうですよ。  
②のみはどちらでおごしですか。  
③はにおまりでしたか。  
④≪ファーストフードので≫こちらでおしがりですか。  
⑤はからごで2いらっしゃらないそうです。  
⑥おのごはにごだそうですね。  
のやをすをいる。⑤⑥のようにをすとともにうは「ごNだ」のがい。「お…になる」のようなだが、がられてしている。  
(52)

### 【お…なさい】

⇾【なさい】

### 【お…なさる】

おR－なさる  
ごNなさる  
①あのがおしなさったことは、くのたちにとってきていくのえとなるだろう。  
②ケニアヘはいつごなさるんですか。  
③あなたがそのとおなさるときにでも、ごさせていただけるとうれしいのですが。  
④どうぞ、おべなさい。  
⑤、なさい。  
のやをすをいる。「おR－になる」とじ。「おしなさる」「おべなさる」のようにのをいるは、ややめかしくじられる。「おR－になる」のをうことのがい。②のように、とともにうは「ごNなさる」のがい。④⑤のように「なさい」のをいると、なをす。その、のにしてはいられない。  
(52)

### 【お…になる】

おRーになる  
ごNになる  
①さんはもうおりになりました。  
②このさしはさんごがおきになったそうです。  
③においでになるには、ぜひうちにおまりになってください。  
④どうぞ、おかけになってください。  
⑤は 1972 にをごになりました。  
⑥ごのはのですべてのスポーツをごになれます。  
のやをすをいる。。⑤⑥のようにとともにうは「ごNになる」のがいが、はられている。④のように「てください」のをとると、にものをにめるとなる。  
(53)

### 【お…ねがう】お…う

おR－ねがう  
ごNねがう  
①うかがいたいと、さんにおええますか。  
②のシンポジウムにごいたいのですが、ごはいかがでしょうか。  
③かおしうことになるかもしれませんので、そのときはよろしくおいします。  
④のをっていただけないは、ごうこともあります。  
⑤ごいます。  
のやをすをいる。「…することをおいする」「…してもらう」ので、①②のように「えますか／いたいのですが」などのでうことがい。②④⑤のように、とともにうは「ごNねがう」のがい。まった。  
(53)

### 【おいそれと（は）…ない】

おいそれと（は）V－れない  
①をんだばかりのネコにはおいそれとはづけない。  
②ならできるとおだてられても、あんなはもいし、おいそれとはきけられない。  
③はなで、をたからといっておいそれとできるようなではなかった。  
④おにとっておをしされたが、かがありそうなので、おいそれとけるわけにはいかなかった。  
かのがあってにすることはできないというをす。にはをす「V－れる」のなど、そのがであることをするがいられる。③のように「おいそれと…する」がをすることもある。そのものにはがく。④は「V－るわけにはいかない」がのをす。  
(54)

### 【おいて】

①このの1ということなら、をおいてほかはないでしょう。  
②をおいてもにはにわせなければならない。  
⇾【をおいて】  
(54)

### 【おうじて】

⇾【におうじて】

### 【おかげだ】

⇾【のは…だ】4

### 【おかげで】

Nのおかげで　Na　な／だった　おかげで　Aおかげで　V－たおかげで  
①あなたのおかげでかりました。  
②はまれつきがなおかげで、をとってものにならずにすんでいる。  
③あなたがてくれたおかげで、しいになりました。  
④A：おさんのけがはどうですか。  
B：おかげさまで、だいぶくなりました。  
⑤まったく、にんだおかげでかえってややこしいことになってしまったじゃないか。  
⑥はがしかったおかげではほとんどわずにすんだ。・をすが、それがよいをくものであるにいる。いをくには、「－せいで」となる。  
あなたのおかげでした。  
あなたのせいでした。のをすは「Vてくれた／てもらったおかげで」のになることがい。④の「おかげさまで」はなあいさつ。また⑤のようにのでうこともある。(54)

### 【おきに】

数量詞＋おきに  
①きのバスは10おきにている。  
②このは2おきにんでください。  
③このには10mおきにポプラがえられている。  
④このあたりはで、2おきぐらいにをっているがある。  
⑤にると、はつおきにしかあいていなかったので、とはれてることになった。おもにやをすについて、「それだけのをおいて」というをす。④⑤はではないが、にんだものの、それがをすようなでいられる。①～③のように、やののをするは、「ごとに」ときかえられる。ただし、1というのは、ののように「おきに」を「ごとに」にえるとがわる。  
1おきにがかれる。（2に1）  
1ごとにがかれる。（1に1）  
(55)

### 【おそらく】

①おそらくはそのことをっているだろう。  
②チームはおそらくこちらのことをからまでしくべているだろう。  
③12は、おそらくにはにするものとわれます。  
④おそらくはものにわっているにちがいない。ろに「…だろう」「…にちがいない」などのをすをって、しのをす。かなりだとっているにう。④のように「おそらくは」ともう。かたい。くだけたしことばでは「たぶん」「きっと」のがくいられる。(55)

### 【おそれがある】

Nのおそれがある　V－るおそれがある  
①からにかけてのれがあるので、にしてください。  
②びするれがあるため、のにがされた。  
③にかれるれがあることから、チームはそれにづくことをあきらめた。  
④ハリケーンのがするれがてきたため、はにをめるである。がこるがあることをすが、ましくないことのにられる。のに「がある」「がある」などがある。きことば。ニュースやなどによくいられる。(56)

### 【おなじ】じ

1　…とおなじ　Nとおなじ　Vのとおなじ  
①このステレオはうちのとじだ。  
②このはあのとがじだ。  
③このですることはすべてをあきらめるのとじことだ。  
④あのがべているのとじものをください。  
⑤ヒンディーはとじインド・ヨーロッパのだ。つのものやことがしいことをす。2　おなじV－る　なら／のだったら  
①じうなら、くてもちするもののがいい。  
②しぶりのなんだから、じくんだったらいってくにきたいな。  
③じおをかけるのなら、べてなくなるものでなく、いつまでもえるものにかけるががあるとう。  
④A：にかかいにかない？  
B：そうねえ、もいいけど、じうんだったらのやってないようなのがいいとわない？「じをするは」という。あるをするのにもいろいろなやりやがあり、そのうちでもっともましいものをべるのにいる。どうせなら。せっかくなら。(56)

### 【おぼえはない】えはない

1　V－られるおぽえはない  
①きみにそんなひどいことをわれるえはない。  
②おまえになぐられるえはない。  
③あなたのようにたいに「だ」などとされるえはありません。の「V－られる」にく。のをべて「あなたにそういうをされるようなことをしたはない」というをす。にするのちがまれる。  
2　V－たおぼえはない  
①があんなにるようなことをったえはないんだけど。  
②A：このの1、くしてもらえませんか。  
B：のことですか。はあなたにおをりたえはありませんが、のとえているのではないですか。  
③こちらはにいじめられたえはないのだが、は「いじめてかった」とってきた。「にはそういうをしたはない」という。されてをするようなにいられる。(56)

### 【おまけに】

①あたりはすっかりくなり、おまけにまでってきた。  
②のっしをいにいったらはがひどくていをばされ、おまけにまでやらされた。  
③きのう、おばさんににれていってもらって、おまけにまでごちそうになった。  
④はがくて、ハンサムでユ－モアがあって、おまけにちときては、にもてるわけだ。  
⑤はかわいいし、るいし、おまけにやさしいから、だれにでもかれる。いくつかのことがらにえて、じようなことがらがもうつつけわることをす。「そのうえ」という。①②③の「おまけに…まで」はがよりまることをす。しことばのくだけた。(57)

### 【おもう】う

1　…とおもう　a　…とおもう  
①はがるといます。  
②はないとう。  
③あののやりはひどいといます。  
④のったことはうそだとう。  
⑤か、のにいたとう。  
⑥あなたにはせになってほしいとうから、あえてこういうきついをするのです。⑦こんなしいにいつまでもいてはしかねないとって、いきってすることにした。をけて、それがしのな・なであることをす。では、きのやをうになる。「とう／います」のように・マスでいるでは、そのはいつもしであり、ではない。えば、②では「う」のは「」であって、「さん」ではない。もし、うがさんだということをしたければ「さんは（さんがない）とっている」のように、「っている」のにしなければならない。ただし、「う」がののようにタをとるは、のをすこともとなる。さんはないとった。ここでは、「はさんはないとった」というと「さんは（かが）ないとった」というのどちらもである。b　…とおもっている  
①はのしたことがしいとっている。  
②イギリスにしてよかったとっている。  
③はあのがだとっている。  
④そのでできるとっているの。をけて、し、あるいはがそのようなや・をもっていることをす。これをのAの「う」のとべると、「う」は、しがそのでしたといういがいのにし、「っている」は、からにるまでそのようなやをっているといったニュアンスがある。また、③④のように、「っている」はのやをせるというでも、それができない「う」とはなる。c　…とおもわれる  
①このままのでははむだとわれる。  
②にはこのことがしいとはわれません。「にそのようながりつ」というをし、のをではなくにべたり、をやわらげたいにいられる。や・などきことばなでされる。「と」のかわりに「ように」をい「ようにわれる」となることもある。2　…とはおもわなかった  
①まさかあのがるとはわなかった。  
②こんなにこんなかながあるとはわなかった。  
③のはいとはいていたが、こんなにいとはわなかった。  
④いつもなおがそんなににるとはわなかったな。  
⑤A：っしのおとなりがさんだなんてってもみませんでしたよ。ですね。  
B：いや、ぼくもにしてくるのがだとはわなかったよ。「そのことがらはまったくしていなかった」というで、きのちをむことがい。3　R－たいとおもう  
①アメリカにしたいといます。  
②にはしたいとっております。  
③にしたいとっている。  
④では、ごにをしたいとじます。しのやをす「～たい」にいて、そのないをやわらげて、なにするきをもつ。さらになでは、④のように「じます」をうこともある。「～たい（です）」と、そのままいるはっぽいをえるため、のまったではで、「う」や「のだ」などをうのがである。4　…おもう　Naにおもう　A－くおもう  
①にしていただけることになって、にせにいます。  
②バスがないので、にっていてみたら、からダイヤがわったとのことだった。  
③このののごをまことにくしくいます。  
④おいできてうれしくいます。  
⑤このようなをいただくことができ、まことににじます。ち・をすイ・ナのをけて、しが「そのようにじる」というをす。②③のように「XをYに（Yく）おもう」というがいられることもある。のをねるはのように「どうう／いますか」をう。あのについてどういますか。5　V－ようとおもう  
①はゆっくりもうとう。  
②このをやめようとっている。  
③A：みはどうするつもりですか。  
B：ヨーロッパをしようとっています。  
④、どんなをしようとっているんですか。のをけて、しのやをすのにいる。ではきのをうになる。ののように、「とう」がをけるは、のがかだというになり、のとしてはりになる。はアメリカにくとう。6　…ようにおもう　N／Na　であるようにおもう　A／V　ようにおもう  
①くんはなので、ウェイターのはいていないようにう。  
②のくがしていることをえると、マンションのはわせたがいいようにう。  
③こののプランはちょっとゆとりがなさすぎるようにうのですが。こんなにであちこちきってもれるだけではないでしょうか。  
④≪に≫パソコンはにあったがのもがるようにうのですが、するわけにはいきませんか。  
⑤のせをえることはとしてののであるようにわれますが、はいかがおえでしょうか。のをえめにするのにいる。がとなるをっているがあるや、にとってしにくいをちすなどによくわれる。さらににしたいは、「ようにわれる」をいる。7　N（のこと）をおもう  
①がをうちはにもえられない。  
②いつもあなたのことをっている。  
③のことをうとでれない。  
④のしさをうとちがらぐ。や「のこと」をけて、それについてをかせることをす。にくることばのにじて、「・・・ね・」などといったなをす。8　Nを…とおもう　Nを　N／Na　だとおもう　Nを　A／V　とおもう  
①はさんをのだとった。  
②はのえをだとったようだ。  
③みんな、のをだとってにしなかった。  
④のをしいとった。  
⑤みんながのことをんだとっていた。  
⑥はのことをだとっている。あるものについてのややをべるのにいる。「Nを」のわりに「Nが」をいることもある。  
はのえがだとったようだ。  
①のようにあるものをのものとりえてすることをすのにもいられる。(57)

### 【おもえば】えば

1　おもえば  
①えば、はみんなだった。  
②えば、あのころはよくあなたとでしましたねえ。  
③A：さん、あのころはからまでおんでましたよね。  
B：ええ、えば、よくもあのときでななかったものですよね。もうじゅうぽろぽろでしたからね。  
④えば、あのときにきめられなければ、はあのしたにってんでいたのだ。はのだ。にいて、のことをしていてめていしたことを、かしさなどのちをめてべるのにいる。2　いまからおもえば  
①は、がするのにしたが、からえばそのちもわからなくもない。  
②あのときはのにしたが、からえばがああいうをとったこともできる。  
③からえば、あのときしておけばよかったとつくづくいます。はしてもいいができるとはらないとってしりごみしたのですけどね。  
④からえば、あのときするのをやめてよかったとう。をしたときは、にこれでいいのかとって、ものすごくだったが。のことがらについて、「そのことをえてみると」というをす。のとではのやえなどがしており、そのことがらにしてもなができるようなにいる。のについてにはできなかったことがはできたり、がにったことについてにしいとったがとなってはいだったとわれたり、そのだったりする。①は、「はののができなかったが、はできる」、③は、「はしないがいいとしたが、えてみると、しておけばごろもっといいができていただろうとう」の。とのいをにべることもい。「からうと」ともえる。(61)

### 【おもったら】ったら

N／Na　だとおもったら　A／V　とおもったら  
①のがえないとったら、しれのでていた。  
②なんだかいとったら、がいていたのか。  
③めがねがないないとったら、こんなところにきれていたよ。  
④においしそうなケーキがあるとったら、おさんだった。  
⑤さんがにないとっていたら、でしているらしい。  
⑥もいないのにうちにがついているとったら、がびにてにがりんでいたのだった。にいて、そのことがら、その・がわからなくてだとじるちをす。に、・・となることがらがき、それがわかってやっとできたというちがされる。①は、「のがえないのでだとったが、しれのでているのをつけてした」、②は「いのでだとったが、がいているのにづいてした」という。ながずっといたは、⑤のように「とっていたら」のにもなる。(62)

### 【および】び

NおよびN  
①、およびアンケートをします。  
②このではとなりのおよびのが、がしたのにされている。  
③おりのおよびはのためさせていただきます。  
④からのあったマンションのびペットのが、ののとなった。  
⑤のびレポートのについては、ってします。じようなことがらをけてりげるのにいる。「NとN」ののきことば。(62)

### 【おり】

1　おり（に）　Nのおり（に）　V－る／V－た　おり（に）  
①のはののおりにおしします。  
②またかのおりにでもおいしましょう。  
③おにおうかがいするおりには、おいしいワインをおちします。  
④でにったおりに、をのばしてにってみた。  
⑤のにおいしたおり、のおきになったをせていただいた。「とき」「」の。まったていねいな。2　おりから　a　おりから　Aおりから　V－るおりから  
①のくおりから、おにはおをつけください。  
②えみのしいおりから、おなどされませんように。「とき」「」の。おもににいる。がやかでないことをべ、をうをそのにける。b　おりからのN  
①はのようなになり、さなは、おりからのにあおられてにきんでしまった。  
②、ホームレスのがえているが、おりからのでしたもいるそうだ。  
③もともとのはよりかったが、はおりからのでますますにはになっている。  
④ブームがますますんになっているところへ、おりからので、のは40をえるそうだ。「ちょうどそのようなどきの～」という。「、、、さ」などにわるや「、、」などをするがとしていられる。あるからいているがで、あることがこったというにいる。きことば。(62)